

2019年9月20日機能強化

アルファメール2は、2019年9月20日に以下機能の強化を実施しました。

→アルファメール2 機能強化のお知らせ (https://www.alpha-mail.jp/new/service/2019/0913_8956.html)

本資料では機能強化部分の操作方法を説明しております。

機能名		ページ数
管理者メニュー	独自SSL	P.2
	共有SSL	P.3

独自SSL

CSRを再作成する

CSRを再作成すると、「最新の作成済みCSR」が表示されます。

最新の作成済みCSR ▶	
新しいCSRの作成	
公開鍵長	2048bitRSA
*コモンネーム (Common Name)	<input checked="" type="radio"/> https://www.it-manual.info <input type="radio"/> https://it-manual.info

CSR再作成後の画面

▶ マークをクリックすると内容が表示されます

現在設定中の証明書のCSR ▶	
最新の作成済みCSR ▶	
新しいCSRの作成	
公開鍵長	2048bitRSA
*コモンネーム (Common Name)	<input checked="" type="radio"/> https://www.it-manual.info <input type="radio"/> https://it-manual.info

証明書インストール後の画面

証明書インストール後に「現在設定中の証明書のCSR」が追加されます。

独自SSL設定

秘密鍵の選択肢が選べるようになりました。必要に応じて選択ください。

管理者メニュー以外の方で秘密鍵を作成した場合、「秘密鍵を入力する」を選択し、「秘密鍵を表示する」をクリック、表示されたフォームに秘密鍵を貼り付けます。

共有SSL

セキュリティ強化に伴い、通常Webサーバの共有SSLがサブディレクトリ型からサブドメイン型になりました。このセキュリティ強化により、共有SSLの公開URLと、共有SSL用のファイル設置場所が変更になります。

■公開URL

機能強化前	https://secure.alpha-mail.jp/[お客様ドメイン]/(ファイル名)
機能強化後	https://[サブドメイン].secure-web.jp/(ファイル名)

※URLのサブドメイン部は、お客様ドメイン名のピリオド(.)をハイフン(-)に置き換えたものです。
 ※公開URLは、[管理者メニュー]－[Webサーバ環境] からご確認いただくことができます。

■ファイル設置場所

機能強化前	/public_html/secure/
機能強化後	/public_html/

※機能強化前は共有SSL用のファイルを別途設置する必要がありましたが、機能強化後はお客様ドメインで表示されるファイルと同じファイルが表示されます。

【例：お客様ドメインが demodemo.jp、開くファイル名が form.html の場合】

■機能強化前

公開URL: https://secure.alpha-mail.jp/demodemo.jp/form.html
 ファイル設置場所: /public_html/secure/form.html

■機能強化後

公開URL: https://demodemo-jp.secure-web.jp/form.html
 ファイル設置場所: /public_html/form.html